



2006年2月21日

各位

会社名 日立電線株式会社
代表者 執行役社長 佐藤 教郎
(コード番号 5812 東証・大証1部)
問合せ先 人事総務本部 総務部長
石川 正昭
(TEL. 03-5252-3261)

電子機器用電線事業の日立電線ファインテックへの譲渡について

このたび日立電線株式会社（以下、「日立電線」といいます。）は、電線・ケーブル事業における電子機器用電線の開発・設計・製造部門を、当社の子会社で主に電線加工品及び配線部品の開発・設計・製造を行う日立電線ファインテック株式会社（以下、「日立電線ファインテック」といいます。）へ譲渡することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

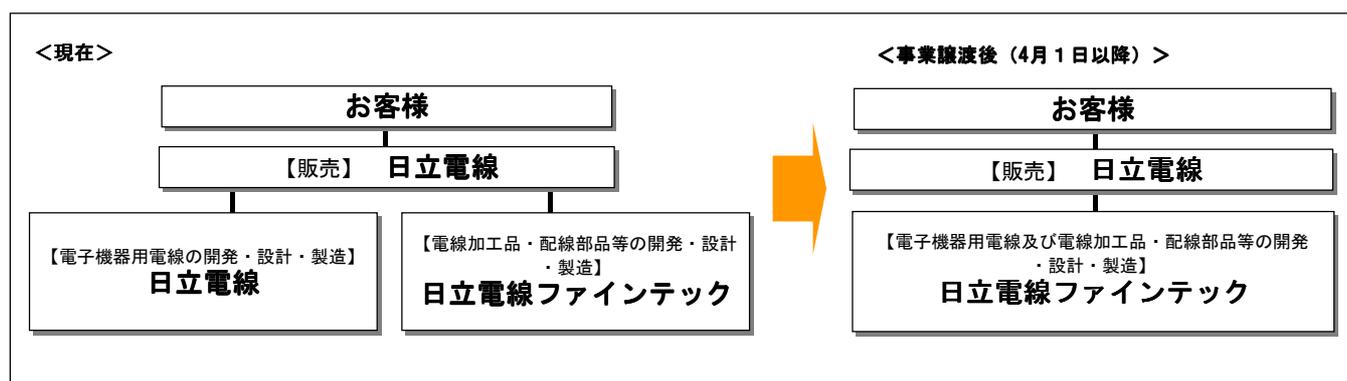
記

1. 事業譲渡の理由

これまで当社グループでは、基盤事業である電線事業の再構築を目指し、グループ全体を見渡した最適生産、高効率化、コスト削減等を図ってまいりました。その一環として、今般、国内の電子機器用電線の開発・設計・製造部門を日立電線ファインテックへ移管いたします。

従来、国内では電子機器用電線の製造は日立電線が行い、電子機器用電線の一部、電線加工品及び配線部品の製造は日立電線ファインテックが行っており、海外では中国や東南アジア等、各地の海外グループ会社が製造を行ってまいりました。今回、国内の電子機器用電線の開発・設計・製造部門を、電線加工品及び配線部品等の開発・設計・製造を行う日立電線ファインテックに集約し、電子機器用電線、電線加工品及び配線部品の製造体制を一体化することにより、これまで以上にお客様のニーズに迅速に対応できる製造体制へと強化いたします。また、日立電線ファインテックが中心となり、海外グループ会社を含めた電子機器用電線事業全体を統括する体制をつくることで、全体最適を見据えた事業展開を目指してまいります。

なお、当該製品の販売事業に関しては、従来どおり日立電線が実施いたします。



2. 譲渡の内容

(1) 譲渡する事業の内容

電子機器用電線事業の開発・設計・製造部門

(2) 譲渡する事業の2005年3月期における経営成績

	電子機器用電線 事業(a)	当社2005年3月期 実績(b)	比率(a/b)
売上高 (百万円)	11,172	258,367	4.3%

(3) 営業譲渡価額

総額約20億円の見込み (2006年3月31日時点の保有資産残高により確定)

(4) 営業譲渡の日程

営業譲渡日：2006年4月1日(予定)

3. 譲渡先の概要 (2005年9月30日現在)

- (1) 商号 : 日立電線ファインテック株式会社
- (2) 事業内容 : 電子機器用電線、電線加工品及び配線部品の製造及び販売
- (3) 設立年月日 : 1964年10月1日
- (4) 本店所在地 : 茨城県日立市川尻町4-10-1
- (5) 代表者 : 取締役社長 松尾 英夫
- (6) 資本金 : 360百万円
- (7) 発行済株式総数 : 720,000株
- (8) 株主資本 : 3,671百万円
- (9) 総資産 : 6,334百万円
- (10) 決算期 : 3月末日
- (11) 従業員数 : 446人
- (12) 主要取引先 : 日立電線
- (13) 大株主及び持株比率 : 日立電線 (100%)
- (14) 主要取引銀行 : みずほ銀行 (水戸支店)

4. 当社業績に与える影響

本件が、当社個別業績に与える影響は軽微であります。また、当社連結業績に与える影響はありません。

以上